平成22年度 後期 文部科学省 後援 第45回 情報技術検定試験問題

2級 C言語

試験時間 50分

=== 注意事項 ==

- 1. 「始め」の合図があるまで、試験問題を開かないこと。
- 2. 「用意」の合図があったら、問題用紙の最後についている解答用紙を切り離して、科、学年、組、受検番号及び氏名を記入すること。
- 3. 「始め」の合図があったら、試験問題を開くこと。
- 4. 問題が ① から ⑨ まであること及び ⑧ から ⑨ までが C 言語の問題となっていることを確認した後に、試験をはじめること。
- 5. 解答は解答用紙に記入すること。
- 6. 試験終了後,試験問題及び解答用紙を提出すること。

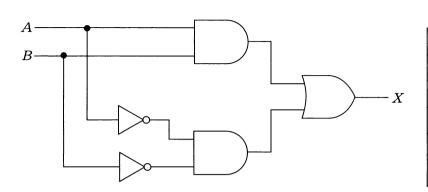
社団法人 全国工業高等学校長協会

和	学年	受検	氏	
//7	組	番号	名	

1	次の	D各問に答えなさい。			
	問1	次の2進数を10進数に変換しな	さい。		
	1	(1 1 0 0 1)2	2	(1011.001)2	
	問 2	次の 10 進数を 16 進数に変換した	なさい。		
	3	(173)10	4	(36.5)10	
	問 3	次の 16 進数を 2 進数に変換しな	さい。		
	5	(F5) ₁₆	6	(C2.3) ₁₆	
		次の 10 進数を8ビットの2の補 する。	数によって表現し	しなさい。ただし,MSB	は符号ビットと
	7	$(-14)_{10}$	8	$(-108)_{10}$	
		16 進数1けた(0~Fまでの16 る。	種類の数値)を	表現するには, ⑨	ビット必要であ
	問 6	6枚の硬貨の表裏の組み合わせで	表せる状態の数	は, 🗓 種類である	0

2 論理回路に関する次の各問に答えなさい。

問1 次の論理回路の真理値表を完成させ、回路名を解答群から選び、記号で答えなさい。



真理值表

八工匠女					
入	出力				
A	В	X			
0	0	1			
0	1	2			
1	0	3			
1	1	4			

この回路は、 ⑤ である。

- 解答群 -

ア. 半加算回路

イ.全加算回路

ウ. 不一致回路

工. 一致回路

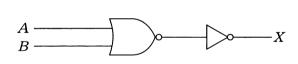
オ. デコーダ

カ. エンコーダ

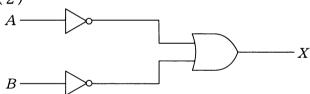
キ.大小比較回路

問2 次に示す論理回路の論理式を導き、さらに簡略化した式を解答群から選び、記号で答え なさい。

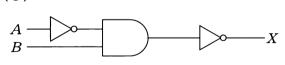
(1)



(2)



(3)



(4)

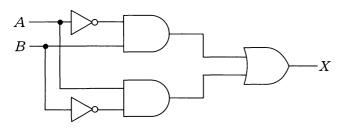


- 解答群 -

カ. $X = \overline{A} + B$ キ. X = 1 ク. X = 0 ケ. $X = A \cdot \overline{B}$ コ. $X = A + \overline{B}$

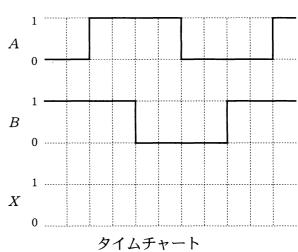
3 次の論理回路の動作を示すタイムチャートを、完成させなさい。

問1 排他的論理和回路

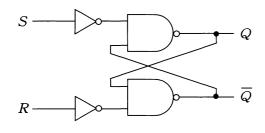


真理值表

入	出力	
A	В	X
0	0	0
0	1	1
1	0	1
1	1	0

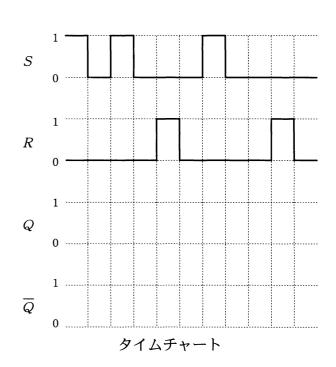


問2 RS-FF回路



真理値表

入 力		出力		
S	R	Q	\overline{Q}	
0	0	前の状態を保持		
0	1	0 1		
1	0	1	0	
1	1	禁止		



- |4| 次の文に適した語句を解答群から選び,記号で答えなさい。
 - (1) 次に実行する命令のアドレスを格納するレジスタ。
 - (2) 命令の対象となる記憶場所のアドレスを修飾するレジスタ。
 - (3) 演算命令の実行結果が、負・零・正のいずれであるか、または、2数間の大小比較の結果を 保持するレジスタ。
 - (4) 実行中の命令を一時的に記憶するレジスタ。
 - (5) 用途を特定せず, 多目的に利用するレジスタ。

— 解答群 —

ア. 汎用レジスタ

イ.命令レジスタ

ウ. プログラムカウンタ

エ. 指標レジスタ

オ. フラグレジスタ

- |5| 次の文に適した語句を解答群から選び、記号で答えなさい。
 - (1)機械語に翻訳されたプログラム。
 - (2) オブジェクトプログラムを統合し、実行可能なプログラムを作成するプログラム。
 - (3) 人間が理解しやすいプログラミング言語で記述したプログラム。
 - (4) ソースプログラムをオブジェクトプログラムに変換するプログラム。
 - (5) ソースプログラムを入力・修正するプログラム。

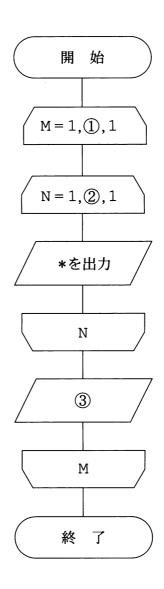
- 解答群 -----

ア. ソースプログラム イ. インタプリタ ウ. 連係編集プログラム

エ. コンパイラ オ. オブジェクトプログラム カ. エディタ

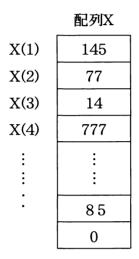
6 次の流れ図は、*で下図のような三角形を出力するものである。①~③に適するものを解答群から選び、記号で答えなさい。

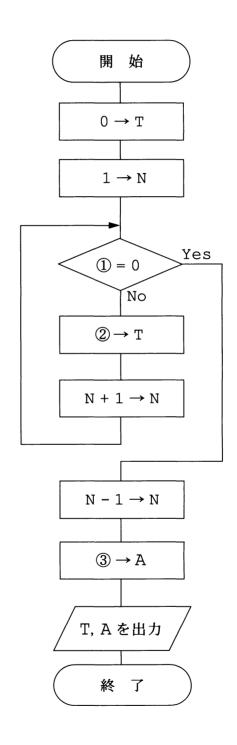
出力結果



 ア.5
 イ.6
 ウ.N
 エ.M
 オ.改行

7 次の流れ図は、配列Xのデータの総和Tと、その平均Aを求めるものである。 配列Xには、あらかじめ図のような数値が格納されていて、データの終わりを示すため、最後のデータの次に 0 が格納されているものとする。①~③に適するものを答えなさい。





8 次のプログラムは、走行距離からタクシー運賃を出力するものである。プログラム中の ① ~ ⑤ に適するものを答えなさい。

ただし、このタクシー会社の2kmまでの初乗り運賃は660円で、その後290mごとに80円が加 算され、走行距離以外の割増運賃はないものとする。

```
#include <stdio.h>
int main()
{
   int ryoukin;
   float kyori;
   printf("走行距離[km]");
   scanf(" 1 ", &kyori);
   ryoukin = 2
   kyori = kyori - 2.0;
   (kyori 4 0) {
        ryoukin = ryoukin + 80;
        kyori = \boxed{5} - 0.29;
    }
   printf("金額は%d円です\n", ryoukin);
   return 0;
}
```

C言語選択用

9 次のプログラムは、6人で50m走を行ったときの各コースのタイムと順位で配列datと配列rankを初期化し、実行結果のように出力するものである。プログラム中の ① ~ ⑤ に適するものを答えなさい。

表1 配列dat

	内容
dat[0]	6.8
dat[1]	6.7
dat[2]	7.9
dat[3]	7.1
dat[4]	7.2
dat[5]	7.4

表2 配列rank

	内容
rank[0]	2
rank[1]	1
rank[2]	6
rank[3]	3
rank[4]	4
rank[5]	5

実行結果

```
1位2コース6.7秒2位1コース6.8秒3位4コース7.1秒4位5コース7.2秒5位6コース7.4秒6位3コース7.9秒
```

社団法人 全国工業高等学校長協会

平成22年度後期 第45回2級情報技術検定

解答用紙

1	問	1	問	2			問	3		
	1	2	3	4		5			6	
		<u> </u>	1			問 5			問 6	J]
	(*	7)	8			9			(I) (I)	
										1
										j
			BB 1				B	E O		7
2	1	2	問 1 ③ ④) (!	5	(1)	(2)	男 2 (3)	(4)	┨
				/		(1)	(2)	(0)	(1)	1
										}
	-									1
3		問	1				問 2	;		┨
						1	1			
	1				S	0				
	A									
	0				R	1				
	1 -					о —				
	В									į.
	0				Q	1				
	1					0				
	X									
	0				$\overline{\overline{Q}}$	1				
						0				
l										J
4	(1) (2	2) (3)	(4) (5)		5	(1)	(2)	(3)	(4) (5)	7
					ت.					
										_
6	1 (2	2 3			7	1		2	3	1
6	<u>(I)</u>									1
								····		
) dd		O-ma						
	BASIC •	C言語 選	択する言語を	しで囲み7	ころい。					
8	1		2	(3		4		<u></u>	7
	<u> </u>			† <u>`</u>						1
	1		<u></u>		<u></u>					7
9	1		2		3		4		5	-
		ا پير	10							
2 級	科	学 年			氏				得	
情 技 検	177	• 組	受検番号		名				点	
		水丘.	万	<u> </u>						

社団法人 全国工業高等学校長協会

平成22年度後期 第45回2級情報技術検定

標準解答

1
各2点 計20点

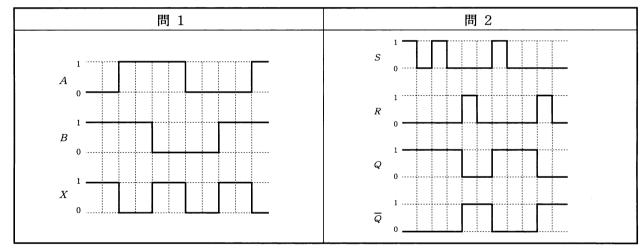
	問 1		問 1 問 2		問 3		
	1	2	3	4	5	6	
ĺ	25	11.125	AD	24.8	1111 0101	1100 0010.0011	

問	4	問 5	問 6
7 8		9	10
1111 0010	1001 0100	4	64または2 ⁶

2 問1の①~④は全部できて2点,問1の⑤は2点,問2は各2点,計12点

問 1					問	2		
1	2	3	4	5	(1)	(2)	(3)	(4)
1	0	0	1	エ	エ	ウ	П	ア

3 問1は3点, 問2は両方できて3点,計6点



 4
 (1) (2)

 各2点 計10点
 ウ
 エ

 5
 (1)
 (2)
 (3)
 (4)
 (5)

 各2点 計10点
 オ
 ウ
 ア
 エ
 カ

6 各2点 計6点

1	2	3
1	Н	オ

(3)

オ

7 各2点 計6点

1	2	3	
X (N)	T+X (N)	т÷N	

BASIC・C言語 選択する言語を○で囲みなさい。

(4)

1

(5)

ア

8	[1	2	3	4	5
A3点 BA	ASIC [660	<=	170	KYORI	130
計15点 C言	言語 [%f	660	while	>	kyori

9 各3点 BASIC 計15点 C言語

1)	2	3	4	5
6	6	N	K	DAT (K)
<=	<	n	k + 1	dat[k]

注)標準解答以外でも、論理的に正しいものは正解とする。

ただし、無駄な繰り返しや意味のない代入は行われていないこと。